

PR35893

☆共JBN 外0829 (産業、半導体) (09・8・31)

【産業担当デスク殿】35893

◎HBLED向けESD保護チップ

米CMDが発表

【ミルピタス (米カリフォルニア州) 31日PRN=共同JBN】カリフォルニア・マイクロ・デバイス社 (NASDAQ:CMD) は31日、照明用途の高出力・高輝度発光ダイオード (HBLED) の静電放電 (ESD) 保護や温度管理をターンキーで行う「ルックスガード (LuxGuard、商標)」ブランドの新製品を発表した。

この新製品「CM1771」は業界で初めて100ボルトの静電破壊電圧を実現したHBLEDアプリケーション用のESD保護ソリューション。ESD保護の強化が必要とされているのは現在成長しつつある1ワットあたり120ルーメンをこえる高出力、高性能の照明用HBLEDアプリケーションの分野ならびに複数のHBLEDを直列に駆動する分野だ。高い動作電圧でESD保護を行おうとするとESD発生中に大きな電力散逸が必要になるという新たな問題が発生し、さらにダイナミッククランプ電圧を低い適性レベルに維持するという問題も起さる。「ルックスガードCM1771」はバックツーバックの電気的設定によるシリコン製のサイドマウント保護ソリューションで、堅牢な対称成分法を用いたESD保護を提供し、チップサイズが非常に小さく費用効果が良いため、HBLEDランプのモジュールに幅広く容易に実装できる。

▽成長する高出力HBLEDマーケット

高出力HBLEDのマーケットは広がっており、従来のステータスディスプレイや英数字表示の枠をこえて照明の広い分野で使われており、その中にはディスプレイ装置のバックライト、自動車、交通標識、さらに住宅や商業施設の照明などが含まれる。調査会社アイサプライの予測によれば、HBLEDの市場規模は2009年の15億ドルから2012年には38億ドルに増加すると見られ、その間の複合年間成長率は47%に達する。ディスプレイ装置のバックライトや住宅、商業施設の照明など多くの市場分野では輝度を上げるため、場合によっては30個または40個におよぶ複数の高出力HBLEDを直列に構成した設計を使っている。HBLEDに使われている既存のサイドマウントESD保護ソリューションは静電破壊電圧が50ボルト以下と低く、そのため複数の高出力HBLEDアプリケーションを使った場合、ワンチップで対応することができない。

▽「CM1771」の仕様

「CM1771」は業界で初めて100ボルトの静電破壊電圧を実現した高出力HBLEDアプリケーション用のESD保護ソリューション。主な仕様は以下の通り：

- －双方向のESD保護を可能にしたバックツーバックのツェナーダイオード構成。
- －人体帯電モデル (HBM) で最大6kVのESDを安全に散逸する。
- －100ボルト (代表値) の静電破壊電圧。
- －上部パッド電極：ゴールド。
- －コンパクトなフリップチップ・パッケージ。

▽価格設定と出荷時期

サンプル出荷は2009年10月に開始。量産は2010年第1四半期に予定されている。サンプル価格は単価0.05ドルで最低買付量はウエハー1枚。

▽「ルックスガード」の利点

「ルックスガード」製品は多くの設計選択肢を持ち、さらにCMD社の優れたプロセス、設計、アプリケーション技術の知識に基づき、特定の分野を対象に機能を特化させた高価値ソリューションを顧客に提供するとともに大量生産される一般消費者向けのソリューションのために低価格を提供している。

「ルックスガード」の利点を設計に生かすための詳しい情報はウェブサイト (http://www.cmd.com/news_events/product_announcements/cm1771_08-31-09.php) を参照。

▽カリフォルニア・マイクロ・デバイセス社について

カリフォルニア・マイクロ・デバイセス社は携帯機器、高輝度LED (HBLED)、デジタル家電、パソコン市場向け保護デバイスの有力サプライヤーである。同社と同社の製品についての詳しい情報はウェブサイト (<http://www.cmd.com/>) を参照。

「CMD」ロゴは登録商標である。「LuxGuard」はカリフォルニア・マイクロ・デバイセス社の商標である。その他の商標はそれぞれの所有者の資産である。

(了)

▽問い合わせ先

Kyle Baker, +1-408-934-3117, kyleb@cmd.com